

池田町新型インフルエンザ等対策行動計画改定の概要

町行動計画は、国及び県の改定行動計画に準じて、新型コロナ対応を踏まえ、新型インフルエンザ等の感染拡大を可能な限り抑制し、生命及び健康を保護するとともに、住民生活・経済に及ぼす影響が最小となるよう、平時から対応策の充実を図ります。

【新型コロナ対応を振り返っての課題】

- 平時の準備不足
- 変化する状況への機動的な対応
- 情報発信



【改定の目的及び基本の方針】

- 感染拡大を抑えて流行のピークを遅らせ、医療提供体制整備やワクチン製造の時間を確保する。
- 流行ピーク時の患者数を少なくして医療体制の負担を軽減し、適切な医療の提供により、重症患者や死亡者数を減少させる。
- 感染拡大防止と社会経済活動のバランスを踏まえた対策の切替えを行い、住民生活及び社会経済への影響を軽減させる。



【改定のポイント】

- I 平時の準備の充実
 - ・実践的な訓練、個人防護具の備蓄及び人材育成を含めた体制の充実
- II 幅広い感染症に対応する対策
 - ・新型インフル・新型コロナ以外の呼吸器感染症も念頭に、中長期的に複数の波が来ることも想定
- III 柔軟かつ機動的な切替え
 - ・準備期・初動期・対応期ごとの切替えと検査や医療供給体制の整備、ワクチン・治療薬の普及及び社会経済の状況に応じた切替え
- IV 対策項目の拡充
 - ①実施体制 ②情報収集・分析 ③サーベイランス ④
 - ④情報提供・共有、リスクコミュニケーション（県追加）
 - ⑤水際対策 ⑥ ⑥まん延防止 ⑦ワクチン
 - ⑧医療 ⑨治療薬・治療法 ⑩ ⑩検査 ⑪
 - ⑪保健 ⑫ ⑫物資 ⑬ ⑬住民生活・経済
- V 各対策項目の横断的視点
 - ・人材育成、国と地方公共団体との連携及び DX の推進の強化